



参加  
無料

三豊市×Tara Océan財団

# 海と地球の未来を考える シンポジウム

～世界の海の現状と自分たちにできること～

「科学探査船タラ号」で世界の海を見てきた  
ロマン・トゥルブレと一緒に  
海と地球の未来について考えてみよう。



## 2023.2.11 (土) 13:30-15:20 [開場 13:00-]

【場所】三豊市文化会館 マリンウェーブ マーガレットホール 香川県三豊市詫間町詫間1338-127

事前  
申込制

QRコードからの  
申し込みはこちら



お電話での申込み TEL.0875-73-3012

●受付 / 三豊市産業政策課 (平日のみ8:30~17:15)

●申込期限 / 2023年2月10日(金) 17:00まで

※定員に達していない場合、当日参加もOK

講演

## 21世紀の海と、 タラ号の冒険と未来



タラ オセアン財団  
エグゼクティブディレクター

ロマン・トゥルブレ

©Marin Le Roux\_polaRYSE\_Fondation Tara Ocea

## パネルディスカッション

●ファシリテーター

アーティスト / 東京藝術大学 学長  
タラ オセアン ジャパン 理事

日比野克彦



●パネリスト

ロマン・トゥルブレ

三豊市長 山下昭史



せとうち観光専門職短期大学 学長

青木義英



タラ オセアン

## Tara Océan財団とは？

2003年に、フランスのアパレルブランド「アニエスベー」創設者のアニエス・トゥルブレが立ち上げ、その後フランスではじめて海に特化した公益財団法人として認定される。

タラ オセアンでは、世界中の海を「科学探査船 タラ号」で科学者とアーティストと航海し、地球温暖化やマイクロプラスチックをはじめとするさまざまな環境的脅威が海洋に与える影響の研究を進めている。また科学者とアーティストがともに海を旅し、寄港地では教育イベントなどを行い、科学×アート×教育の力で、見えない海の世界を可視化し、海を守ることの重要性を伝えている。

## タラ オセアン ジャパンと 三豊市の取り組み

Mitoyo City × Tara Ocean Japan

タラ号が、太平洋プロジェクト(2016-2018)で初来日し全国10か所に寄港した際、三豊市にも4日間滞在し市内の小学生全員を船に招待。ワークショップを行い、未来を担う子供達への海洋環境教育に貢献した。

2019年9月には、タラ オセアン財団の日本支部タラ オセアン ジャパンと三豊市が連携協定を締結。海洋環境教育の拠点を粟島においた。以来、市内のこども達のみならず、三豊市以外の親子を粟島に招待し、海洋環境合宿を行ったり、瀬戸内国際芸術祭に出展するなど、海洋を守る事の重要性を自然美しい粟島から発信している。

